

令和4年度 当初予算の概要

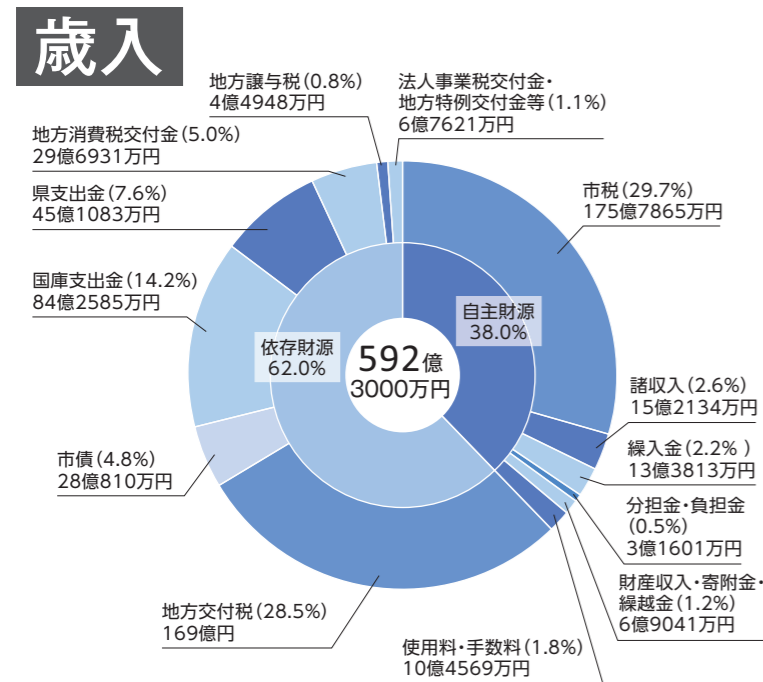
乗り越えよう!「チーム尾道」の挑戦! — 新しい時代に誇れるまち —

新型コロナウイルス感染症拡大、少子高齢化による人口減少など、社会では様々な変化が生じ、スマートシティやゼロカーボンシティ、SDGsなど新しい時代の流れもあります。

将来の尾道を見据えシビックプライドを醸成し、安全・安心な市民生活や社会経済活動の回復に向け、ささえつながるまちづくりを進めます。

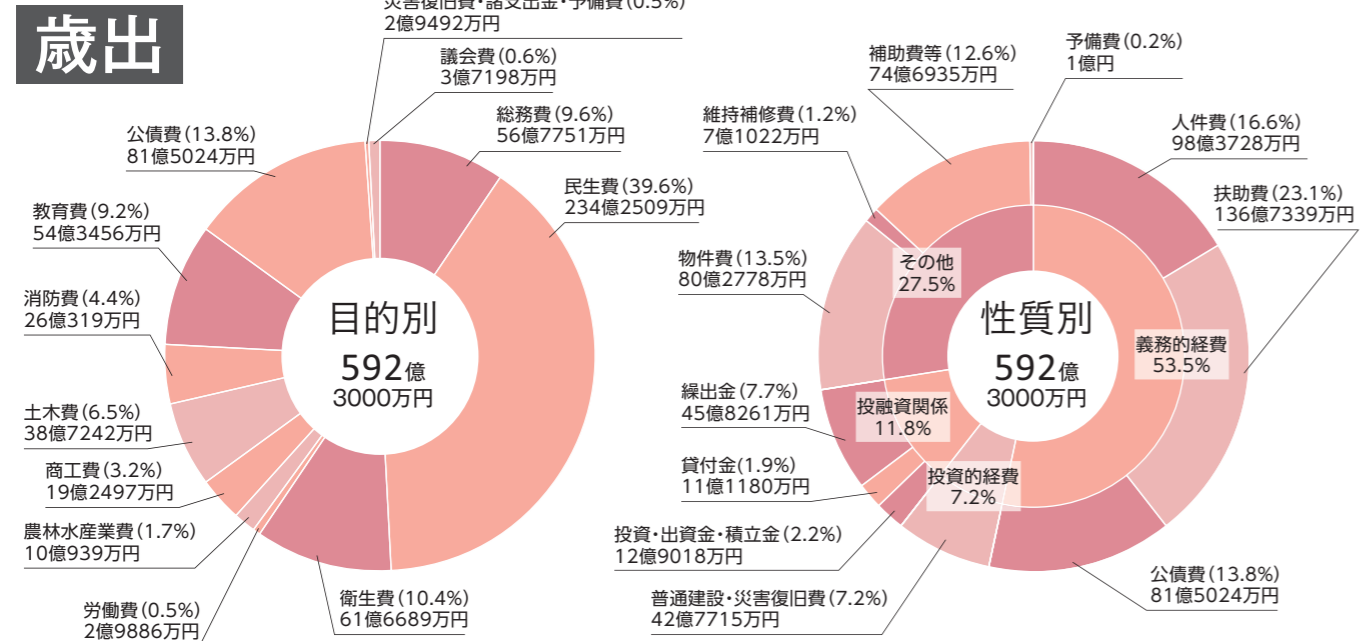
☎ 財政課 (☎0848-38-9323)

一般会計予算



財政用語の説明

一般会計	福祉、教育、道路整備など基礎的な行政サービスを行う会計
特別会計	特定の事業を行うために一般会計とは別に独立して経理を行う会計
企業会計	地方公営企業法の全部または一部が適用される公営企業の会計
自主財源	市税、使用料、手数料、諸収入など市が自ら調達できる財源
依存財源	地方交付税、国庫支出金、県支出金など国や県から交付されたり割り当てられたりする財源
地方交付税	自治体の財政状況などに応じて交付される国からの財源
総務費	庁舎管理、交通安全対策、防災、選挙などにかかる経費
民生費	主に社会福祉(児童、高齢者、障害者など)のための経費
衛生費	保健、医療、環境保全、ごみの収集処理などのための経費
土木費	道路、公園、河川の整備や維持補修などのための経費
教育費	学校教育、生涯学習、スポーツ振興、教育施設の維持などのための経費
人件費	市職員の給与、手当、議員の報酬などの経費
扶助費	生活困窮者、児童、高齢者、障害者などに対する福祉のための経費
公債費	市が事業を行うために借り入れたお金を返済するための経費
物件費	消耗品、旅費、役員費などの消費的性質の経費
義務的経費	人件費、扶助費、公債費などの支出が義務づけられている経費
投資的経費	普通建設事業費、災害復旧事業費など。道路や施設など将来に残るものに支出される経費



※各項目の金額は表示単位未満を四捨五入しているため、合計値と一致しない場合があります。

会計別予算

会計区分	予算額	対前年度比(%)
一般会計	592億3000万円	2.2
特別会計(合計)	349億387万円	0.0
港湾事業	1億8862万円	0.4
国民健康保険事業	145億5024万円	△ 3.1
千光寺山索道事業	8436万円	△ 6.3
駐車場事業	8825万円	5.5
夜間救急診療所事業	7929万円	0.2
介護保険事業(保険事業勘定)	172億6585万円	2.3
介護保険事業(介護サービス事業勘定)	2222万円	2.4
漁業集落排水事業	4189万円	64.2
農業集落排水事業	6035万円	31.8
渡船事業	4817万円	△ 4.4
後期高齢者医療事業	24億7465万円	1.7
企業会計(合計)	258億2413万円	4.0
水道事業	55億743万円	△ 2.2
下水道事業	44億1845万円	50.4
病院事業	158億9825万円	△ 2.2
総合計	1199億5800万円	1.9

※各項目の金額は表示単位未満を四捨五入しているため、合計額と一致しない場合があります。

企業会計



水道事業

人口減少などによる給水収益の減少や、老朽化に伴う水道管などの施設の更新による投資の増加が見込まれます。厳しい経営環境におかれています。本年度も引き続き、市内各所で老朽管約11.0kmの布設替工事をはじめ、因島中庄高区配水池の築造工事などを進めていきます。

今後も、経営方針を定めた尾道市上下水道事業ビジョンや、将来の投資事業の平準化などを目的としたアセットマネジメント計画に基づき、中長期的視野を踏まえ、持続可能で強靱な水道事業の構築を図るとともに、安全で良質な水の安定供給に努めます。

☎ 上下水道局 (☎0848-37-8701)



下水道事業

公共下水道は、供用開始から30年以上が経過し、今後は施設の老朽化に伴う更新投資の増大が見込まれるとともに、未普及地区の解消も併せて進める必要があり、非常に厳しい経営環境におかれています。

こうした中、令和3年度に策定した尾道市上下水道事業ビジョンに沿い、中長期的な視野を踏まえた経営方針に基づく事業推進を行います。また、老朽化した施設の長寿命化を図るため、ストックマネジメント計画に基づき、施設の改築更新に着手します。

清潔で便利な生活を支えるため、コスト意識を持ちながら効率的な経営に努めます。

☎ 上下水道局 (☎0848-37-8701)



病院事業

市民病院では、多様化する医療需要に対応するため、医療用画像管理システムのほか、各種医療機器の更新や設備改修を行い、患者サービスの向上と救急医療や高度で質の高い医療の提供に引き続き取り組みます。瀬戸田診療所では、これまで同様、安定した医療の提供に努めます。

公立みつぎ総合病院では、マンモグラフィシステムなどの医療機器の更新や設備改修を行い、救急医療やリハビリテーション・介護サービスを提供するとともに、引き続き地域包括ケアシステムの充実・発展に努めます。

☎ 市民病院 (☎0848-47-1155)
公立みつぎ総合病院 (☎0848-76-1111)

■料金や申込方法の記載のないものは無料または申込不要です。 日付期間 場所 対象内容 定員 料金 持ち物 締切 申込方法 申込先 問い合わせ先 電話 受付時間 備考